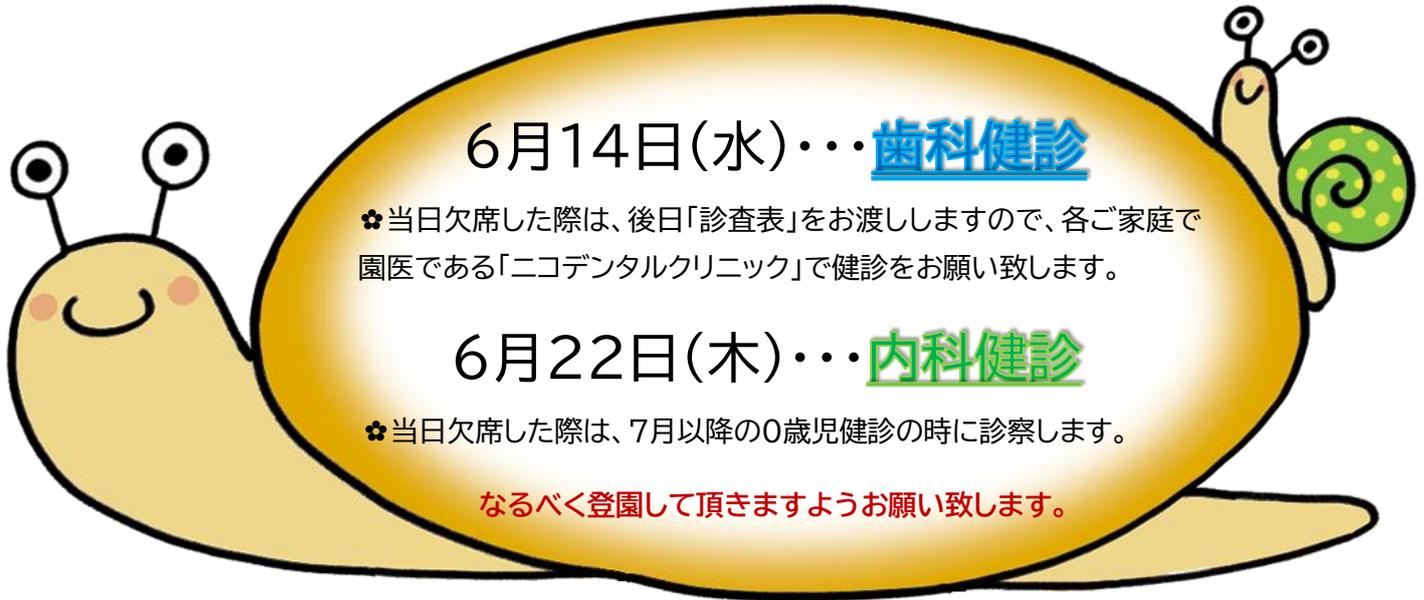


梅雨の季節がやってきました。天気の変りやすい時期は体調を崩しやすいので、十分に注意が必要です。体調を崩さないように、生活リズムを整えて、衣類の調整にはいつも以上に気を配るようにしましょう。



6月14日(水)・・・**歯科健診**

❖当日欠席した際は、後日「診査表」をお渡ししますので、各ご家庭で園医である「ニコデンタルクリニック」で健診をお願い致します。

6月22日(木)・・・**内科健診**

❖当日欠席した際は、7月以降の0歳児健診の時に診察します。

なるべく登園して頂きますようお願い致します。

虫除け対策・虫刺され時の対応

保育園では虫よけ対策として、イカリジン配合の「**天使のスキンバンプ**」を使用します。虫除け成分「ディート」と比べ、年齢制限や使用回数制限がなく、赤ちゃんにも使用できるお肌に優しい成分です。

虫に刺されてしまった場合、園では刺された部位を流水で洗い流してから、「**ムヒベビー**」を使用します。メントール・ステロイド成分の配合がなく、お顔にも使用できるクリームタイプの軟膏です。

※ご利用を控えたい方は、保育士または看護師までお声かけ下さい。



ヘルパンギーナ



症状

夏によくかかる、ウイルス性の夏かぜの一種です。喉の痛みを伴う、39℃以上の高熱が2～4日間続きます。喉の奥が赤くなり、小さな水ぼうやかひょうが見られるのがこの病気の特徴です。下痢や嘔吐などの症状が出ることもあります。

家庭での処置

高熱が出るため、脱水症状や熱性けいれんを起こすこともあります。熱性けいれんの既往がなければ解熱剤で一時的に熱を下げてよいでしょう。水分補給をしっかりと行うことも大切です。嘔吐が見られたり、食欲が著しく低下しているようなら、医療機関を速やかに受診しましょう。感染力はそれほど強くなく、1～4日で熱は治まります。